

平成 12 年 12 月 5 日
林 野 庁

平成 12 年度第 6 回大規模林道事業再評価委員会の開催について

11 月 30 日に、平成 12 年度第 6 回大規模林道事業再評価委員会が開催されましたので、お知らせいたします。

今回の委員会は、7 月 11 日以降、これまで 5 回にわたって検討してきた 9 区間の再評価結果について、最終的な意見の取りまとめを行いました。

主な議事内容としては、①戸河内・吉和区間の計画変更案、②その他 8 区間についての再評価案の検討を行いました。

この結果、平成 12 年度の 9 区間については、戸河内・吉和区間について計画変更、その他 8 区間については継続との再評価結果が取りまとめられました。

委員の主な発言等は下記のとおりです。

記

- 1 日 時：平成 12 年 11 月 30 日（木） 午後 1 時 30 分～5 時
- 2 場 所：KKR ホテル東京
- 3 議 題：① 「公共事業の抜本的見直しに関する三党合意」に基づく見直し結果」について（報告）
② 平成 12 年度再評価結果（案）の検討 ほか
- 4 主な発言：
 - 戸河内・吉和区間について、中腹を通過する変更ルート案については、将来の必要性は認められるものの、区域内の森林の取扱い方法、コスト等から、今回の大規模林道のルートとしては見送ることが適当。
 - 戸河内・吉和区間の現行計画のうち溪畔林部分について、環境保全等に配慮して幅員縮小等の計画変更を行うことが適当。
 - 戸河内・吉和区間のワサビ田より西側のルート選定については、縦断勾配、ワサビ田の保護、地質調査等を踏まえ検討すべき。
 - 戸河内・吉和区間の水土保持林としての機能維持のためにも林道は必要。

問合せ先
林野庁基盤整備課 監査官 安藤伸博
課長補佐 洞下健一
電話（代）03-3502-8111（内 6334、6323）
（直）03-3581-1032